

2月号 香春町協力隊だより



～県外のまちおこし活動を視察

東京では香春町をPR～年始休みを長くいただき、帰省の時間を利用し、地元の大阪府柏原市や千早赤阪村、奈良県宇陀市のまちおこし活動をされている方々に会い、さまざまな事例を視察してきました。

奈良県宇陀市の地域おこし協力隊には、2016年の「香春町ぐらしトライアルウィーク」に参加し、



移住文化交流の場へのご担当
ムライ ユウキ
村井勇輝隊員 採銅所4区

香春町での田舎暮らし体験をされた橋本可奈子さんが着任しており、1日案内してもらいました。

また、1月26日(金)に、東京のふるさと回帰支援センターにて、移住フェアにブースを出展してきました。県内外での広報活動に、これからも尽力していきます！

ちなみに、消防団に入団し、出初式にもでました。消防団員としても頑張ります！



空き家活用担当
テシマ ジュンヤ
手島順也隊員 下高野1区

～多くの空き家相談を受付


全国の空き家情報も発信～昨年取得した空き家相談士の資格を活用し、1月もたくさんの相談がありました。

新社会人としての暮らしを香春町で始めたい大学生や関東からの移住者、空き家を活用して暮らすためにリフォーム補助

金の申請で訪ねてこられる人など、数多くの相談が解決に向かうべく日々勉強を重ね精進していきます！

自身のツイッターで全国の空き家情報をまとめて発信も行っています。こちらチェックお願いします↓↓↓

<https://twitter.com/teshishima>

 町内で使われていない家屋、土地をお持ちの方は、空き家バンクへのご登録をお願いします。
問：香春町役場住宅水道課 ☎ 32-8403

～町の風景・暮らしを取材

移住者向け発信方法を探る～先月は消防団の出初式など都会では中々見ることのできない、田舎だからこそと思える風景や人々の暮らしなどを取材して回りました。

また、香春町の移住情報サイト「カワラカケル」のホームページの更新のための作業や、新たに制作する移住パンフレットに掲載する人々の取

材の調整、写真などの素材の提供など、香春町への移住に向けての情報発信に関わる打ち合わせや作業を行いました。



▲香春町消防団の出初式で整然と並ぶ消防団員の皆さん。



移住希望者への情報発信担当
ハマダ ヨシタカ
濱田雄飛隊員 本町区



フェイスブックでも香春町の情報や私たちの活動を発信中！「いいね」やどんな情報を発信してるか見てください。スマートフォンで左横のQRコードからもチェック！
<http://www.facebook.com/iheartkawara>

編集 / 香春町地域おこし協力隊
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

かわら農業塾×キムチの素作り

「赤いクリスマスカラーのキムチでクリスマスパーティーを！」を合言葉に作った「キムチの素」。今年度から始めた「かわら農業塾」とコラボして、12月23日に行ったこのイベントでは、町内外から9人が参加しました。

キムチの素になるリンゴや大根などを細かく切って、唐辛子を混ぜると赤く鮮やかに彩るキムチの素が完成しました。

参加者には、農業塾で塾生が手塩にかけて育てた白菜丸々1個をプレゼント。参加された皆さんは、おの

おのにキムチを作られたみたいです。

さて、8月末から始まった「かわら農業塾」。週一回、町内の農家さんから農家になるための農業を学び、塾生8人と白菜・キャベツ・ブロッコリーを育ててきました。塾生は、町内や北九州市、川崎町から参加しています。現在は順調に育ったキャベツ、ブロッコリーを収穫中です。

農業塾は来年度以降も行う予定です。ご興味のある方は、香春町役場産業振興課に問い合わせください。



毎週水曜日の午前中、土づくりや肥料についての座学や実際に畑での作業を行いました。約500個もの立派な白菜を、素人が教えられるままに作りました。



今回のイベントは、採れたての白菜を使って次回の参加者を募るため、かわら農業塾と共同で開催しました。



農業塾についての問い合わせ：
香春町役場産業振興課 32-8406 担当：矢野



今回のイベントに参加された大分県在住の人が、農業塾に是非参加したいと言う声ももらいました。

香春町の移住定住ホームページ「カワラ×カケル」。
移住して来た人々の想い、町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは右端のQRコードもしくは下のURLからチェックしてください。
<http://kakeru.town.kawara.fukuoka.jp>

